

Press Release

2017 年 7 月 19 日

MTTRF 年次総会開催について

DMG 森精機株式会社(以下、当社)が主要な支援会社として運営に参加している、アメリカ政府認可公的
非営利慈善団体の工作機械技術研究財団(英文名:MTTRF-Machine Tool Technologies Research
Foundation-)の年次総会が、2017 年 7 月 6 日から 7 月 7 日の間、米国カリフォルニア州サンフランシスコにある
インターコンチネンタルマークホプキンスホテルで、世界各国の工作機械の研究者約 70 名が参加して開催
されました。

総会では、当社取締役社長森雅彦の「DMG MORI トータルソリューションプロバイダーとして」の講演に続き、
今後の工作機械の開発や加工技術に大きな影響を与える最先端の研究結果が発表されました。

当社は、今後も工作機械に関する革新的技術の研究開発を行う大学及び公的研究機関を対象に、工作機械の
提供など研究助成活動を世界的な規模で進めてまいります。

※MTTRF(Machine Tool Technologies Research Foundation:財団法人工作機械技術研究財団)

2002 年 10 月に DMG 森精機株式会社(当時:株式会社森精機製作所)が基本財源を拠出して設立された
米国政府公認の非営利財団法人です。理事長はカリフォルニア大学デービス校及びバークレー校の山崎和雄
教授、理事を弊社からは DMG 森精機株式会社取締役社長の森雅彦が務めております。

以上

【MTTRF 年次総会 発表内容】

- 1、高性能 2 次元スケールのキャリブレーション手法に関する研究
(マグネスケール株式会社 谷口、田宮、MTTRF 理事長 山崎教授、慶應義塾大学 青山教授)
- 2、工作機械用磁気リニアスケール開発の進捗
(マグネスケール株式会社 丸山、谷口、藤森、MTTRF 理事長 山崎教授、慶應義塾大学 青山教授)
- 3、DMG MORI SPRINT スイス型 CNC 旋盤を使用した医療分野におけるアプリケーション技術
(ギルデマイスターイタリア Ringolone、カリフォルニア大学デービス校 Sheffield 様)
- 4、多軸マシニングセンタを使用したスキャニングレーザー焼入れ工程のプログラミング
および制御—複雑形状部品加工への適用
(ルーヴァン・カトリック大学 Lauwers 教授、Bouquet 様、Peeters 様、Flanders Make Helsen 様、Sirris Mielnik 様)

- 5、工具すくい面に埋め込んだ熱電対による切削チップの温度測定
(Third Wave Systems Arthur 様、ウイスコンシン大学 Morrow 博士、Pfefferkorn 准教授、Kesriklioglu 様)
- 6、S 型加工試験の動作分析
(神戸大学 白瀬教授、佐藤准教授、大阪工業大学 井原教授)
- 7、ボールエンドミルを使用した複合加工工程における表面性状制御
(大阪工業大学 井原教授、辻様、海部様)
- 8、積層造形部品における薄壁加工の最適化
(フィレンツェ大学 Compatelli 教授、Montevecchi 様、Scippa 様、Grossi 様)
- 9、CFRP の高品質エンドミル加工
(金沢大学 細川教授、小谷野博士、小林様、野村様)
- 10、工作機械の軸駆動系における省エネおよび高精度制御
(豊橋技術科学大学 内山教授、泉准教授、野口様)
- 11、AM/SM ハイブリッドマニュファクチャリングによるグリッド方式の射出金型の開発
(カリフォルニア大学デービス校 曾雌准教授、Ring 様、Young 様)
- 12、割出し可能なインサートドリルを使用した穴あけ加工におけるダイナミック動作
およびマシンハンマピーニングによる表面加工に関する接触エネルギーの影響に関する研究
(ウィーン工科大学 Bleicher 教授、Krall 教授、Steininger 教授、Brier 様、Nikolaev 様、Reiter 様)
- 13、コバルトクロム合金製インプラントの加工用ツールパスの研究
(ダブリン大学 Byrne 教授、Ahearne 准教授、Baron 様)
- 14、歯車および薄壁部品の高速加工の最新手法
(ノース・カロライナ大学 Goch 教授、Schmitz 教授、Groover 様、Honeycutt 様)
- 15、5 軸加工機における熱エネルギー問題
(チューリッヒ大学 Wegner 教授、Mayr 博士、Knapp 博士、Züst 様、Blaser 様)



MTRF 年次総会 集合写真